

高岡市ファミリー・サポート・センター通信

No. 31
令和8年2月



子育て世代にエールを送ります

(公財)たかおか女性アカデミー 代表理事 徳田 光太郎

今、日本の国は長い低迷の中にあって、国民は女性初の高市総理に一筋の光明を見出している。世界秩序が液状化し、日本では円安、物価高、原油の高止まりが続く中、果たして貿易立国・日本の「ものづくり」の伝統が再生するのか、非正規雇用が4割になっている日本の現実、大企業の海外生産拠点づくりによる国内産業の顕著な空洞化など、なかなか明るい展望が開けない状況にある。でも、どのような逆風の中でも、希望を持って人生を生きることが大切であると、刑務所で亡くなった哲学者の三木清（みききよし）は言い残している。これからも、明るい未来を信じ、希望を持って生き抜いている子育てファミリーにエールを送り、そのサポートを関係者一丸となって続けたいと思っている。

令和7年度 高岡市ファミリー・サポート・センター活動報告

親子料理教室

令和7年8月23日

「かんたん激うま バターチキンカレーランチ」



講師は当財団理事の吉川佳子氏です。バターチキンカレー・ナン・ころぼて・きなこプリン・ラッシーの5品を作りました。ナンをこねるのは難儀でしたが、フライパンで上手に焼き上がりました。手軽にできるのに、特別感もあるカレーランチを子ども達と一緒に作り、美味しくいただきました。

フォローアップ講座

令和7年11月28日

「性の多様性の知識と理解 ～子ども支援に携わる皆さんに伝えたいこと～」

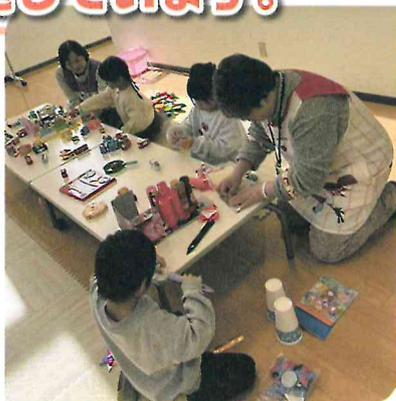
講師はレインボーハート共同代表 佐脇宏史氏です。性の多様性とはどういうものなのかについて理解を深めることができました。子育て支援の場面でも、男らしさ女らしさではなくその子らしさを尊重して接していかなければと感じました。



出張託児にも対応しています。

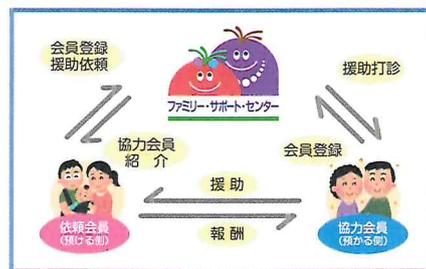
12月7日(日)、男女平等EXPO 高岡実行委員会主催の講座がウィング・ウィング高岡6階で開催されました。講座に参加された方のお子様の託児をしてきました。

保護者の方が勉強中に子どもたちは協力会員と一緒に楽しくすごして講座の終わるのを待っていました。



ファミリー・サポート・センターは、子育てを手伝ってほしい依頼会員と、お手伝いをしたい協力会員からなる、地域における相互援助組織です。

放課後や帰宅後の預り、保護者の病気や通院時の預りの他、保護者が自分のための時間を持ちたい時など、様々な状況でご利用いただけます。



令和7年度 (公財)たかおか女性アカデミー 活動報告

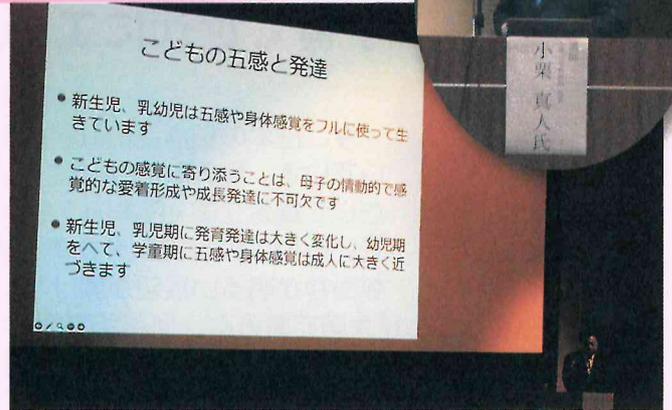
りあんセミナー ●令和7年10月11日

1部 講演「こどもの五感と母子関係」

講師は小栗小児科医院院長 小栗真人氏です。

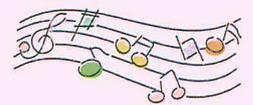
新生児から幼児期そして学童期にかけて五感（視覚、聴覚、触覚、味覚、臭覚）がどのように発達していくかについて講演されました。

新生児は、視力はぼんやりだけど声や肌触り、匂いでお母さんがわかり、お母さんの表情を見て機嫌のいい悪いを感じお母さんがうれしいと子どもに伝わって共感が生まれるという仕組みを知ることができました。



2部 ファミリーコンサート

とやママおんがきたいPokkeさんの演奏です。童謡メドレーなどを披露されました。子どもたちも一緒に参加して最後はマツケンサンバで盛り上がり会場全体で楽しい時間を共有できました。



りあんフェスタ ●令和7年11月25日～12月4日



「りあんを愛する会」会員の皆様の作品を展示披露しました。パソコン・書道・編物・篆刻教室の会員随時募集中です。



*りあんとは：フランス語でLien「絆(きずな)」「繋がり(つながり)」「縁(えにし)」という意味です。人と人のつながりを大切にしたい思いが、こもっています。

高岡市ファミリー・サポート・センター

〒933-0045 高岡市本丸町7-1 時の回廊ギャラリーりあん (電停急患医療センター前)
TEL 0766-23-6116 / FAX 0766-23-6220 / 9:00～17:00 (土日祝・盆・年末年始は除く)

公益財団法人 たかおか女性アカデミー

E-mail abansal@p2.tcnet.ne.jp / HP <https://academy.webeey.net/>

ホームページも是非、ご覧下さい!

